日ベネチニアを訪問したのも世界の脚心をゲーリ に同物が並の報道によればドイツ至相ゲーリング将軍が十四種伦室を中心に軍要闘誌を並ぐるととなつたといばれる、甦

けに駆中させムッソ

関値を高める策に出 駅に到するニュース 由班にピソトラー総統を前間、「ベルリン=ローマ船轡」の出の義則を破つて自らバウアリヤに赴きベルヒテスガーデン 員の報道によればムップリーニ首相はいよくく十七日国外不

枘獨裁王會見

政治の方面に

どろに至つ

表も10を指続されるのである。 人も10を指続されるのである。 の数学も20回及影かして関東の数学も20回及影かも100多 の数学も20回及影かして関東 が成立の大き形と表現されるのである。 では、大きないのである。 では、大きないのでは、ためないのでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないで

新を続行せんとするの写連機成立られ葉泉取締の第を加へることを担当を担立してからの東海に近つたのである。現かにして昨代に適切なる提集期がにして昨代と適切なる提集がしまった。

雨を水の無魔の結果市長就役を形

を受けた宇垣一成大將は十七日午

・ 戦學生青年歴に及び他方之を一帝國の將火を一荷上でき

生活の安定と関切元賞との方途、英麗な最現しこの上に真に同民、英麗な最現しこの上に真に同民のを設して歴史各数の上に国語のと説して原設の最良得薄の最佳を繰り英に原泉

京電道相共和守衛前は十七日午町

甘蔗昂威、水开仁川、桉树地三府

畿府尹郡守會議

を耐倒を覆る回原政局の

設達が物質の上にのみ偏した結一【東京電話】惟ふに近世文明の一

愈よ近し

けふム首相出發?

ム、数王ピットラー総統、ム

豫報を裏切り米だ實現し

同年、梶本巡行たつた一人の殿間の時は十六日の日曜日夫人を

で、朝鮮には少しい森林の間を

けた「態度は奉先寺の南覇智」「確など全三十個命の指示巫項を上)影響競のカメラの一層射難を受」風帯、土木、産業、慶新、林業警

風光を貸で午後四時過き歸版し一守田席、先つ湯有知事がら訓示が一 道道、行三時間に亘つて青年の| 尹、蕭高陽卿守御め全二十種の郷|

たが光酸では折断本社の個し場

あつて直ちに地方課主管十件にか

祝が、卅一本いの一谷先寺に指

ヘドライヴ **南總督光陵**

動車で出蔵、初夏の光陵へドラ行で午前十時後戦台の宮邸を目

相の測示があり次いで高田総制局最代理より生産費用数に觸する性、治療情報を設備敵事長とり情想実際に難する他につき領理敵明し十時四十五分被煙したその他觸感は出席、腹頭林首相は時間の重大性と之に對きずべき吸内側の資金と決意につき測示をなし各世官の協力を要認引機会に機作用、動手法相。是主義、自然大分縣知本屋端のため間上産療部長代理)中島憲兵司令官、私本会議員遺和事、糖田祭北州朝軍等額と自担官政に憂熱、政府側より林育相はじめ全願の、自然大分縣知本屋端のため間上産療部長代理)中島憲兵司令官、私本会議員遺和事、糖田祭北州朝軍等額と自担官政に憂熱、政府側より林育相はじめ全願の

まづ文教刷新

(林首相

[東京電击] 林内閣の第二国地方長館館歴十十七日之の第一日を首領官邸に開いた、今回の影談に整選事後初の始談であり地内閣の抱護する歌劇歌戦と時間 賢才正確左総裁を曾給を通じて一般國民に徹底せしめんとするもので定到年前九時橋山獲楊總監、池田北海道長官をはじめ石黒岩手縣知事以下各府縣知事

法制

遞相

時局認識

地

方

長

Ē

會

議

開

か

る

|時間の長きに三り地方事に御聽取 地方長官に 御陪食仰付らる

そらず取る狼匪においては意見能の知識として前保されるに知

では、 で変数を観楽しる君の決意と を、確かに通常にる政策を得た と、「を行るがあてられ、を存む のに動き返れている。などを いとる内外の情勢に顕っれ時 に動きる正様なる必要を見た しとなる内外の情勢に顕っれ時 にある。と

する所を中央地方を連じ相共に一諸君克(政府)の謎の存

長な日元の締つた女で、龍菱の歌」一おい前をしろ、鎌蛇の本性を見

六郎の敵舞の緩縄は二十五六の面

八郎は、人の女をおろりと見て

Ø

勢郎

高作

なの中

子子哲子概

輕離綠蔭重帖

(54)

建の小頭は三十歳のふつくしした | せてやるこ

人の好ささうな気であった。共産

国世は六郎の詞が開えないやら

お伴れするの

金膜を織られんことを認む。に通道せられ以て関力の試を購く層氏に達蔵せしめる

| 査 「あかつき」で御路里相成つ 御入城中の李錫公同妃南殿下

重資を並され

李鍝公兩殿下 ける御歸東

を表生息らず して要請する所を認定を開からない、

「別がいった。

「のでになった。

「のではなった。

「のでになった。

「のではなった。

「のでは 祭を怠らず

ナウ各國政府

場子のある女であった。 指ってでも來たのか。

協康は五十近い左の頼に大きな

維制かそれに際

「川から拾つたつて、何を担から

かした。五六本持つて來いこ

早しあがるんで

ン折衝の結果

「あれが割らわえのか、

一君」もがつて飲

娰

つあれとは何です、

にいた。それ故に並く内閣に確厳 【ロンドン十五日間盟】イギリス & 毎にドナウ鵬像の組織化衆につい リキロンドン機動」が顕著に迷いたの流が単に質は精神の作典 外指イーデン氏、縦曲チェンバレ 水炉相工作の金板に置つてあるが、小蛙/ローマーベルリン機動/で以る文教術設置を設置して関値 外指イーデン氏、縦曲チェンバレ 水炉相工作の金板に置つてあるが、小蛙/ローマーでも相気原果を実げてある機構である。それ故に並く内閣に確厳 【ロンドン十五日間盟】イギリス も中心とする外突扼動はヨーロッ でも相気原果を実げてある機構である。それ故に並く内閣に確厳 【ロンドン十五日間盟】イギリス も中心とする外突扼動はヨーロッ でも相気原果を実げてある機構で

一比略にある者と云ひますと、

猫原はとぼけてあた。

謝はいくので

争その罪こ

0 0

蔵を訴べて英側南国政府の声慮を コスロッアやヤ自相ホッザ氏の如 ドナツ各國代表中でも特にチニッ 義陣営に聞いたとの印象が強い、 アトン抗動の結果我に英柳民主々 ハンガリー各國政府もロ

政府の間に紅神健にを費印 要望すると同時に チェリコスロ グアキヤ、ハンガリ、ホーストリ

宇垣大將拒絕

けふ委員の來訪を求め

後二時過ぎ四谷の私邸に東京市館 出馬を無請した(真真は乗馬で武 【東京前語】東京市長駆任の発売。絶するに決論せる前を達った、こ「智、午後四時まで新聞台車を行つ」後人域傳統ホテルに投資 林正期議長外交渉委員の承、騒野の初夏をゆく宇宙人階の関目 れに対し正副職長はそれ人、再度一大、資源は十九日まで置行

稻田代表バリ着 ◇矢崎並組締合置管長 新元州に

沙樹氏(釉銀理事)十十日記

日まで八日間に亘り開催、脳神奇 電器は愈よ五月十七日から 【パッ十八日同盟】南國商器議員 十四 ◇高井岩五郎氏(朝野宮孝藤に)

農業の地位等の間壁につい記載す 時望紡總區天人。十七日午後 野製紡總區天人。十七日午後 阪中十八日朝路域

地に報着した 顧男一行は十五日ベルリンより ることになったが同語版に出席す る日本代表井上匡四郎子、稻田昌 解の下馬許をしても、戦殺を賦 天地支黃 林四届は倒開運動を黙殺して

いあつでも、おきまりの分は、

ロをれでは、金さ、田七は伏まち

『すると此歴は、洒風確た』

三次ましますとも、共憲は地域の

かつて、用戦とは

は何だこ

かげんにす

たんか吸は

大野總監歸城

近事務所祭業主任 平場課貨物生行言。 いっぱい 一年間世川桃太郎人命祭業課貨物係 任江岸助、役同山內市邸田新平《命平地解資物 三 祭中であった大野政務總強は金剛山を初め江原道県海岸地

の第一歩に慶州県茶中であっ林一三氏入城・熊県

自由にはならぬぞ

つおい、川で旅つて来たの

動作は射手にならなかつ

むたこ すよ

いた。 ですかい のたのですより

それから離子に

往つた。

侵続のやらにもよつびり赤目を入 いて建つた。大きに噩婦の褒申へるより明んだ。 其處へ批俊か来で古の歌と置 にした。口にするの手を出すな 独へ手をやつ

れたものであった。幽母はすく鉄。開意で右の 器がは片類に感実を得べてあた。 これとの出た。赤いき出した。赤 の前に出した 赤玉

千を持つて六郎に前をした。

愛まつる乙 女の念珠

丁湖 阜

眞

机

龍膽寺

桂東別別

子の心の

普通文官試驗 八月七日から

世界の果なくレン・ケラー女史は から宮城中県役で願行されるが登出して月十日頃か 本新野漁文部試験は来る八月七日

|辿り敷心すべき娘像||たので本版社開教育器では機備をに対し側解人間では||士三、四日収入城の『通知があつ

士三、四日版人號の冒通知があつでは七月十日午後六時後山上匯、

一道に隈なく

を奬勵する

先づ六千頭を輸入

機制中人換中停留貨車と衝突双方 十六日午後一時ごろ龍山路構内で 鐵道事故頻々

分ごろ年騰騰開盟行第一七二列四一向ふことになつた小破したが、題に同役九時四十八一八時十五分京城殿御

十七日午後一時四十二子原。縣(3. 次男舞副(4.)三男舊,與"2.四 アラメダ軍 明朝平壌行さ

グラウンドで全仁川軍と一種・交 無效にも枕を聴べて成死し、幸範の別略で仁川に赴き、質問の二川 女べつの四名は就修中部げ越れて 止めたが火元季節景(こ)の実形氏 村青年間で敦陵に労めてゐる

青雲の志に燃え

大金拐帶の家出頻々

肌が脱様するなど京徳、京都 部落のこととで次の廻り早く七種 町一七〇季範景方から出火し土落 十六日午後八時四十分所內水包浦

版は健康教育であった

萬、飼養祭の七戸でいづれも新郷昌得、李年方、梁四元、張一

【大連十六日同盟】 十六日正午班 **漁洲の名刹**

山五州頂山麓より山火誕生し折雨。京批鉱一の展開地として有名な干

現場は水利の使患く火勢の題と

見るうちに四方に燃えがり午後三一統を誇る首組も底に気能した。 4 重要の重要に煽られて火は記る | 1 に凌せるのみで一千人百年

ゼ百

日兮

謝近火御見舞

登

以

良

かねてから散雲の壁を抱き交通に置き二百圓を持つて無雨泉田

方味の家乘愛萬百

サービスを致し 機方のため似の 様方のため似の はいたのには

濟經で夫丈

安心してお買求

一京城黄金町三ノ一八森岡五平さん。は十四日朝長男の工科學校二年生

人は伴れ合って釜山行の列山

てるた誠海々軍並成所にふる友達

ろ世宮君は三百圏を自分の机の上ので別取き地質中

憧れの京城へ!

千圓を持参

阿東一銀行に預金に行かせたとこ 沙宮君(す)に五百風を持たせ難動 友人と上京の形跡

まり車 コババの町輪廻金 製造鋼

重 排納前仕技候 思 具 申 所 的 師 上 長 當 長 禮

張斯

東京・日本縣 小海県町 山口 自轉車 工程 財政 危

お陰で良くなつたより 本社 大阪市地區市開光町二丁目 間は胃腸がず 工所

四の一大二年四郎「たほ子四」を

作行者被否此出版所の風人給回町

从時間大門連門の七六衛際ビル

新町で御用 拐帶の雇人 - 後一時ごろ憧憬の原城へ家山

夫賃七百圓

時、ろ京坂旭町の一一二河田

旭町の泥棒十六日午後日

脋 社

八千頭を輸入するが、第一次の一

七月の二十頭を初め九月まで

頭中三千頭は珠足の間搬通り

島の秀才青年

全國の若き學徒の間に輝く一

城大の栗秋要君

ドガル半分死人類することとな

開送に対令剛光に求る世二日か一がなく、また。 電野 繁夏びを政 作船は 景福級 が単処するのでもの際は三等際級 第七、八州東は輸日に飛破犯威格

|| 正京京紀暦原工九地主根総鉄記方 | ベルギー製造統一挺が異常穴ほと||十四 17年前二時から大時までの間 || 終発すンドルの間に掛けてあつた|

共に何者かに築まれ、仮添しのヨ

正つた釧路岩版事態が国家と時機一二月平塊形務所を出るやその

カワウソ燃付のオーバかがけてあ

氏力で金時間を協めたのを手始め、原張へ強込み、影響所七四杯「無

らにも抱らず、殺人か祭託だけを すると、鍵銃を踏まれた部間には

器んだ底に一般を最近

L滑んで絵の断在堤壁に重似。上崎池、高飛ひすべく目言す家を止め、以来二日間刑事[版は八]中にかくしておいて一つ飛線きの179監修練削料大犯。東淡英と

未然に、ぐことが出來た

のため信仰する記録直省から帰道日より世三日まで何れる入野修理 局に辿りがあった、その期間内は

助力時代配町の給上で見事に包蔵一歩手動で犯人伝染時科大利な意美でで、で引述へ発練風音の出地を割れて見事に包蔵一歩手動で犯人伝染時科大利な意美でで、を引述へ発生しまして大日中を取入の刺索に加助機が、 は木外附にの二直音に出めらまつっ

腰前独主低が単純に立つ、旅川殿を超郷北五女の船なく全著兵を哲から開署では時間衝勢線強強の出現を恐れ一般と出めき立ち八米伊

中収約別数が法僚は緊急、しかも質解も共に指すれてゐるところ

更機能の見かつた事を終び継ぎれ

高飛び前に

益 冷 凍機

株式會

全域風靡の傑作流行歌 壯州 夢茸トニク制

沙佐崎。近衛八郎。陽口開節 t ル。当年

心の想ひ出

十日目勝負

| 市田寺兵第廿八城隊では十六日午 | 信塾機知近で軍服委のまゝ列車に上殿を図ったものらしい

削縮兵場で栗馬河置を行った影和一飛び込み自殺を企て約五百米引す

龍山騎兵聯隊の寬座二等兵

京元線に飛込む

時ころ京元郷西水平駅間内の立方。むくと航版のあまり十六日深夜目 者二等天観歴田吉君(三)がは三残、つてゐるのを選取した、なほ同二 選にかられ同び成正、同域総では、本当に貢獻させたために重鳴変変 が出版出身の第二中談下土は候補。られて無数にもパラく〜死題とな 選集にかられ同び成正、同域総では、本当に貢獻させたために重鳴変変 が出版出身の第二中談下土は候補。られて無数にもパラく〜死題とな 選集 石山代議士二字部首任門 一時二十分脈が配のため急逝 同日一先づ開 樹木展第一區

警官音樂隊とは何うです

但し外國の話ではあり革ん

耐緊熱部の緊急音音樂器は此場ドラムトロンペフト、フリユート、大阪局下六千条繁質の世界とは無するため、近く側立される大阪

松前海(上9切り) 资龄山田(上) 现代 (上9切り) 资龄山田(1000) 对原山田(1000) 对原山田(10000) 对原山田(10000) 对原山田(10000) 对原山田(10000) 对原山田(10000) 对原山田(10000) 对原山田(1000

主人がら叱られ慎微した月仙カン

直元徳服方の女給率月版で記せか聞二時半ごろ京城団府可七九代は

女給さん家田 十六日

地戦は十六日午前八時から中央電圧財所の本年度主急開設電話の 間で行はれ、本局五百五十六、

> め同大型では同氏の土産に多大な るが同氏の育での親大評教授を初

る原立の無理学院研究の国際及び

工一百世

城急設電話

制十六月午(4)時) パスラ州(2019年) 鬼ご眼和九年に輝風跡は十六日午前八時(日本) 第氏(ご)にが、他の一

壊、大邱兩神社に 御祭文幣帛傳達

開始の通り子が投げ大明の一男が典価は副祭文、幣品を

石町と以 奉持して來四、同日午後本

形解物に於て開製に殿

奉告祭には南總督も参向

スラ十八日回記】朝日寄期祖

官舎にある世景市大田の勝田館 歴界のために萬丈の気を吐いた

カラチに向ふ

天氣豫報

成南昭(南乃至西 選にがこと 郡に駅(の風 がぶっと 成南北(南方至西 選にがこと があること かよっと かった。 平 北 (の風和温) 対かゆる 北 南 海乃至西

京城へ入つた形跡があるので

百人分七百六十四八十二錢を掛些一不定前科一級の金銭玉ごごで班金

四十四、金嶋時記、ネクタイピン 四十四、金嶋時記、ネクタイピン 太郎さん宅の質牙から風呂独包み太郎さん宅の質牙から風呂独包み

で依り株主タリ常性の河塘

赤社

如く七叔、八チーム器加して風熱、大砂川和は直に先起、午後一時日の十六日午後一時時山公部監前を「総に施んだ八選子は號配と共に肌がスタートして、決行。された、推正「職スタートした」

り、舗装・完成してゐない部分十キロ六のコースは坂ふり擔る第三區 五山橋、得龍橋岡

全州開戦が変形の大肚型は低報の一競技上の潜跡があつて、各島選手

歌をなし、武を閉ち山下観りより

くカーブもなく一番走りよいコルキロ四の配線コースで仮もな第二區 地坂、五山橋間は

全川」全脳北近世行協同主催本一種視學官の別小に全間選手代表は

留川道泉で精戦を開城し、平腹の 温泉金彩(1.)の五人で十三日夜は

時散解は六月一日、一日間超ぶに「大郎」舞道遊び臨合せの魔北盟

行取調べの結果、平均が上水里形 是(三)被贼臼乃李昌本。三台川 B.成(M.) 同金标块"二首川温泉金

磐を有無を云はせず本器に

研密の服事は逃げかくれする 呼んでゐることを聞き込ん

慶北道會

招集日决定 分野を注視

五人派つた貸切自動車が億川から

で二百個條の大もうけをして早朝

地げ出さらとしてゐたことが分り

一五日朝六時頃録つて交も信川に たが、夕食も取らずすぐ外出し

目で取調べ中

くばかり

内地燐寸との競争で 猛烈な賣崩し 朝鮮側は無限の消化力で

第四7 この数年来新典工業として登場的新設長りをみ 多分の強味に前途を期待 で属す工業の職用で次一つ関かな名形工業がで置した議館の有機できれて強定に少欠の財産をかけられてある質価関連と受情の影響を得れて造成、ホーロー機能工業団織を構作の影響を得れて造成、ホーロー機能工業団織 るる有線で早くも内部消災者間に中産状制是否の主頭交 銀子るに至り履行きと混合されてゐるが返山間は背景に

一般內國語里天五三合物米所(鄭大 一般內國語里天五三合物米所(鄭大 一般內國語里天五三合物米所(鄭大

[蜀南語] 十五日夜十時甘分頃、

三合精米全燒

南浦の火事

ー女の放火泥

どさくさ紛れに現金を盗む

半年日 に 舊惡 露見

も単無となり相互複素をもけた、 勝トラック代理暗訳[動文]。 フカ・妻口から遊べの信を告げ家人造からたのと風か無かつたので十一意にお願い、中年十二月二日年前 を所持してあることに目をつけ、連かつたのと風か無かつたので十一意にお願い、中年十二月二日年前 を所持してあることに目をつけ、連めつたのと風が無かつたので十一意にお願い、四十女の母記[素章 代理語を経費する腕線で常に現金の話のにしたが、別房院の出験か 入端みを願いた四十女の母記[素章 代理語を経費する腕線で常に現金の話のにしたが、別房院の出験の上記を記していました。

南原政政 三〇分 回 田田中母 三三分一回砂 日本田 (4 型) 三二分五分 全州師報 (4 型) 三二分五分 全州師報 (1 型) 三二分五十分 (1 型) 三二分四十砂 (1 五 型) 三二分四十砂 (1 五 型) 三二分四十砂 (1 五 型) 三十十十万 (1 型) 三十十十万 (1 工) 三十十十万 (1 工)

力と低質銀の有利な好解物のもとに質問し眠を時間して 版作と開放しアイコイに内地市版に別込み民福なる生産 三に丸味ある別象としては四地に於ける勝定市似に封し 四に川場した様子関語工業は現在二十四で生産制質に四 五萬國に選し鮮内に投班する内地派に対抗してゐるが 球と琺瑯鐵器 る府内の電域、駐「蘇陽工業のほかに昨年二月後

の十二年歴史を別分統制を決定す た針英韓川点地脈に珪南の路と加のため来解する野山川朝鮮時外質が認の花形と加のため来解する野 本年度生産割當の評定 燐寸統制にも及ぶ

まだ根込まれてみなかつた観響は

怯えきるお台所

奉行さん大丈夫ですか

開放業者と開張的場合同で協議的 本行廿六日切り行所で内 狂言身投げ 嫉妬の人妻

に来てくれないので果ては影响を に色女をこしらへた様十に鉄道を てみたが、十四日夜も歌鳴の

夫を嚇すつもりでピーベル高度は、 百三十囲を傾倒したこと報明、 石里金果女三、仕夫が様式外、管に合ってるるのを奇氏に、去る 金一千二百六十三個十五銭の内穴 百些代金ご看取した外、五件の単 一月卅月寅出災金に際しセメント 載寧にも

信川温泉と安岳で荒稼ぎ 「出まで出張して旅館の前の金融版」され、これによって道館の今野を 逃げ損ねた五人組

側に有力候補二、三あるも、この のとみられてゐる 例氏を纏つて直筒分野を決するも られてあるから結局側は「塩原は (宮地)の三氏であり其他内地人

税と金とに総額を取られ今度は突、銀つて新遊宮線の傾向が組る港目(『眞寶師』 取代三和前朝節直京経暦川道県で諸康と開城し、平敷の一次常した、本覧師は副歌を築物を「横海」な「倉庫」係 集金を着服

の末、海に飛び込んた人生、前、鉄線社合甲依海龍後、記任商品保

四名の間立で大部城を河じた城軍 の映補落題組の契例で哲内三江 「祝好」定様一の遺伝域戦に候補 選舉違反 節と一部対配市政策を依 館者なる六名に加文店と群 嘆きの落選者

宅で夜通し皆がと開展、金と杯と一次定するものであるなに副語長の 有力候補者は前副額長中公正三郎 (官理)及徐内朝(官理) 臭肉於 でも人類者であるだけに帰る同様機構であるが、同民は落選者の内機構を登け事性は樹華島にぬされた 郷して有限音をその家宅以来を行 ひ確能を得て引出げる機能者の誤 一般は三元甲に出るし郷平総を指己活動を開始、十五日上野諸等 もちきれなくなり府土木瓢では水平開府の上水道も現在の料金では 道和水條例の敗正につき考慮中で

光州卸賣會社 その後時駄は急ビッチに辿腰しな。成衆され以来今日に至ったもので

ある、現行結水條例は昭和八年に

とみられてゐる

水雷戦設

歴史の軍器と著にあるこれ水道

暦に入港十四日午前十時から小學院加恵・黒島の二菱は土三夕取日

[通過] 凱拉斯蘭國斯屬水田三段

加項に人港

韋駄天の力闘快走

惜しや全州高農第三區で卒倒失格

裡里農林校に感激の凱歌

業、全師A組の順序に第二品に

第三位全面それに置き第四コ

「影響励場に吹きまくられ生態が公」所発行はすつかり法えらつてある。「遊ご売もこたへて来た「お米」も「の後に来る迎上げの脅威に予お台 五キログラム三國五十鐘、四月甘一あたりを頼として利果を記せはじ の一葉去る。一今まで辛らじて称「賢智みと地方の領人閑散のためそ「平置」物質品層の経異間に成役」かもなは悪家の高祖定題しによる 水道も悲鳴 かもなは農家の高血に越しによる しかし頃門家脳の謎ではもうこの お米までつひに値上

【平護」物質電勢の風は益々擴大し | 葉側の敗止は遅くとも八月までに 道及び府の諸所を得て府留にかけ 新條例が利用されることしないう あり込を関ちて直に「原理は上で商 の慰奇性か同され年後六時

近く條例改正の

さしたのか元の態度が着たくなり る五甲末頃孫と結帖し天庙の仲も 関係が温水皿温力

設にに逃却された 現にに逃却された 家を焼き掘つて質家に繰りりと後 墓な女心から本年四月三十日午後 郵便連れ場されるので一層のこと ハ時頃家人の顔をちかとひ自宅の

同女の部居に來て々お的は古野は 家の定律として願いてゐたが、主 松茂一の雇人松園館の野型職覧に かりするから氣の遊だ、一脳のこ 人の長男を永年の思か辞後の如く こは昨年春天に死なれそのま」同 その二同和陽信画太学里

会用御劉(本私)三八分 会用御劉(本私)三八分 会用選校 三四分五〇砂 全用選校 三四分五〇砂 第三届(一〇・大籽) 類三届(一〇・大籽) 類三届(一〇・大籽) 類三届(四分五〇砂 第三届(四分五〇砂 第三届(四分四三砂五分一 原原提校 四一分一七砂 新四十四 四二分四一七砂 1000 日 100

この父この息子 親爺が女給からふられて

朝空館はグリセリン館石川森並(G で見てあた息子の英版はいきなり配職を接勝子原が収入前は南南里 より症認な広殿を暗はされる中向配職を接勝子原が収入前は南南里 より症認な広殿を暗はされる中向 がゝりて狼藉 タカ子を殴打し、仲裁に入つた火

一日午後十時五十分的天楼里不列一子まで親子がよりで殴打して全治

就性を貸供として職歩せず折角の環氏のみはあくまで駆抗取終投の 恒果各方面にも 久置原解を得た模 であるが、その中でたら一人野 四人組少年泥

女郎祭も同氏の西勢によつて行衛

四名は本生三月から四月にかけ清一部一箇等似す山、繋続都郎田池事・大郎取、月下命卵取調へ中で『同学日報』の詞金一洙。』の「風五士三鐘及ひグロー」の関中時・清色の懐中から現金八田を「

州市内を荒し廻ったコソ泥仲間で「宅で爆弾八本時間一国五十銭」語し登撃の本社優勝勝を振行した世

ひれの機中から現金八国をそれぞ

を静址に奉告の後一同大畑に合に

引率されて本趾支局を来の拡掷を

井坂文書課長 睛の本府入り

整然高大は甲垂五月來行以來。四 【平屋】十四日前を以て本府文書

報用機模、三五分四三秒 利用機模、三五分四三秒 全州高智、三次分一三秒五分四一秒 全州高智、三次分一三秒五分四一秒 全州高智、三次分一三秒五分四一秒 全州高智、三次分一三秒五分四一秒 全州高智、三时间一三分四一秒 全州高智、三时间一三分一三秒 全州高智、三时间一三分三三秒 2011年報、三時间一三分三三秒 全州加和(本)一下的同一下分 全州加和(本)一下的同一下分 全州加和(本)一下的同一下分 全州加和(本)一下的同一下分 全州加和(本)一下的同一下分 全州加和(本)一下的同一下分 全州加和(本)一下的同一下分 全州加入 三秒 は前みならぬ努力を顕けて耐く 長い期間ではないが神に髪 何勢にまで漕ぎつけた 一般カして曙光を見出さしめ

墨南町便 墨葉の明

花柳 小菊

1,50

アカシアの夢

林伊佐緒

1.50

恐行映覧 司打と歌へばる 石屋駅

君と歌へ

時はい

心ひそかに

傾口那雄

松樹

加山の事が無い神経に出る 淺景な放火

【平響】。残き者上夜の名は女な一云はれて、去る十一日午後二時 虐待を怨む人妻と 僅か十五の未亡人

|戦きが放に放火の大罪を記し | 死以のは恐いから放火をして幸 出かけた際に転下の際に以次 にならうと家人全部が野民仕事

屋組合映情

【び川】全郎利理症患者の一時的

からゆ

きさん。期間、風波の

延吉の映畵會(延引 ...【平鑑】朱鄙

は歳人位で代むの 巧なことで有名だが 興奮は酒路と比喩の …さずがは朱澤







群店にてお求めをご全額キング特的報管

發質元 大日本雄辯 會講談社

雌り出た傑作盤揃ひ どの一般も新地人気性経動回家が開発を開けた名詞です。 聞いて限つて施然お祭に召す……誰がもそとお取くお求めあれ!

/

1.50 歌行流」歇行流 二港 夜君 霧^なき 本人 の青 港春 近霧 林三语 門口 伊斯 佐斯 統子雄 衛立

ショ

明小斯舞 相通 グンソ・ズヤジ 波止場は暮れて 田大 さらばナポリよオー・リレ・ミオー 忘尘 心ワらイ 植音頭船 れの機力を対象を対象を 長門美保1.50 杉林 井前 伊 幸房佐 一子結 門口 腹腳 代子雄

黑潮 越え て俺らはマドロス

北田茲次郎

1.60

苦さは酒か 傾口部雄

トテモ明るい型破りの軍試験する

(mark

火 満の空へ

= M

瓶子

1.50

芳 野·弗乃木籽斯整大 楠 公·九月十三日 明治天皇御製 知 垣 正 弘明 伊藤長四郎

ひとり忍べば月の 濱邊に

三門順子

1.50

Fift 計切 征戰萬里

近極八郎

具括映寶(舉回鄉漢) 半箱飲

頭口 那雄

7 60 スンダ育體 が対すます。 「内部の対象を指揮。 「内部の対象を指揮。 「大学の対象を指揮。 「大学の対象を指揮。 「大学の対象を指揮。 「大学の対象を指揮。 「大学の対象を指揮。 「大学の対象を 「大学の対象を 「大学の対象を 「大学の表現。 「大学のな。 「大学の。 Geographico og agoso 優 難 劇 (河道精本つき)

日本時れ小坂か也 お馬にのつて 高城日出于 お馬にのつて 高城日出于 は 河村 原子 のらくろ一等兵。 ガス戦器楽台舞 人・田井上路を坊の日 人・田井上路を坊の日

翻落 居酒屋のトラ は 右女助の 西村小架天1

国<u>新</u>治

さ時期 80m 郷 朔子 1.00 節 于家公 人形 加次 野球と相 ●浪 框 撲

編 無 増 知 田 多

さんさ 辞 遠島

角力場仁義 玉川 節會主義 勝太郎

紀ノ國屋文左衛門 港家小柳丸

情の滞電道 松風軒 築樂

空想・ザブ・伸ュの

小坂 斯也 1.50 夢木 の南田田 松林 品伊 詩佐

筋が使りが河村相子が散発をの汽車小坂勝也。 オヨギノマキ(母素がつき)シマノコロスケー母等のは、こ

2 国 報 ぶ し 新板・みどり 100 円 原子近0 100 日 節 忠治 限宿落 方 沙炭 小柳丸 御花 新版 唐人 お吉 木 村 節 行政 液 天野屋利兵衛 液花草線太郎の 村間 殿 動強朝 アザブ・伸了の 医者 學校-井口 柳 彼 1.00

おかずが逃げ出した容

う初年兵(BRRATE

1.60

と度調で低ロ原・近月の大学の大学では、

タンゴ 松島 詩子に

価級光攻、審判佐田(求) 価級光攻、審判佐田(求)

一等して四期的く、富武の二層行三一題せずよく建築し、一楽四覧を収

動き加へさせて機本と変代の除依 し、なほ観点となり押し出しの 無手の失策まで出て強に、結を許

新 726398451

川主、宮武▲本鹽行平松▲供教

を加へてよくうつちやりに成功し 八回には簡本の年をよく打ち

等學校の部で優勝した芸正ユチーム、下は賢素型門校の部

七人制ラグビー

「記事季順」 一注中

日本旅行協會

僾

87州59 1 / 288页德华高层国 田田上谷上橋村宗本台木本田

最低田川木崎原文田

なきに至った、施銀はこの好機を

棚越!平松の本壘打

のリーがにおける正概に遵守る方

を記せ、斯人他田を起用して今後

一般は小五郎の二番、保田の二市

おに打しとしれ、このないりま

前間に断いて、対段が異し無

では野番三四人の人立つではモニ

安打と「この門場」無光に気のチー

のであった。最初、金銀には行いとって確康に著しく不利

高りが出す、三回出版の最初の「ビラ語」に、、、、、 ここ、ここ、「のみ、四様記者もハリキッたアラーののが出す、三回出版の最初の「ビラ語」に、、、、、 ここ、ここ、「のみ、四様記者もハリキッたアラー

間日感急外に不振であったアラメ 後僅かに今日の遊野強勢があった

が、アラスダ軍の富りは渝く調丁 ・ 親上家恥のアラメダの打難を変 先づ艦くサウスポー山本を立てた メタの守備に限はこれた、後半電

|全取り成した如く、勝別か、野上||歌ード、こむに微鏡を踏せない山

つた、アラメダ原本役手は四球と谷に三壁網安打を許したのみであ

七回三番至前門上退行。八回三万

万野三川宮山平銭德 421 田上谷上本田松有本

六日午前八時半から京城巡兵隊馬 京原源兵隊春季聯合馬術大衛は十

膨懸的の供販馬術あり庭兵司令官なる成器は左の辿りで試合後騎馬 **東蛮局長、鮮銀寄贈の侵廚カップ**

取、一周にも単松が遊嫌線を扱くしたが、よりスピードの強い営本の二刀谷と巡纜に続行して一緒を先 在費手を思して正費手営本を立て

やかな守備職を販消したが、79 三流国安打、川上左麓三記打、歐の好守橋など光つて前半球方の鮓・副先で出た石田三壁の時、三力谷へ投手もかたりな好調、澱葱中山「却つて好師となり、五回三死後鑑へ投手もかたり

質 首の関志を宣揚する、投手をリー

なが、脈はひの小嶺瀬子祭村副監 魔城に手も足も出なかつた。序で 好調を見せてある良能も続くその を興いてあるが、職質なポイント

朝新主服第十二回全師少年底球大

全鮮少年庭球

能に本地容融のメダルを投展した

(4) 3 舟戸信一(事変日本俊輔(本暦)2歩元

普成組優勝

入れたので、到島流戦の陳客そのま

アラメダ 京電(先)

てみるべきではなかつたらうが、

山平改生の定投は無難

京電に恨みは深し

成一种經濟人 星(申銀牌

鞝

3個(東海縣)

馬術大會

鮮銀(惡)優勝

東京六大學リーグ - 鮮銀2本桁3枚貨幣

早大雪辱

ダ軍はノーエラーを記録した

を瀟洒、波合は胴牢アフメダの

ために雷雨を起す機道霊 晩者の僕になると日 地面的正が際せられ 射が强くなるから、

でも

か様にして誕生した質問の受は入道書)が語所に最生 ギリス 連 画

(きで、これも北)う」と示唆したことに始まる、政党上回動が顕然を、でもしかるべき製造を勝立するや 節名 住に実出す意向だからお書書の方 合の艦上「戦府は近く戦闘罪の統

見所見花

響で腰の開花は最も遅れ五月の初

新興大泉の『館

の明しの完成の

答をねぎらつて

生物現象

日で「洋皮はソオーカで食

十八日(火)六時半

から

本社樓上

野佐

惰 郎

胎では映画説制器として 一〇 国

映畵製作者は勿論「描かれた人

降電を伴ふ 雷雨の發生が多 北鮮では漸く櫻花開く カシア等は南部内陸は四月の下旬。 向から中旬頃となるのが問題であ に、その他の選では五月の上部か

笛雨現象

親が激増し、気をろし、新輪も飛る、本月は早い處では敷が脂で来 漁業は紫代期となる、水稻の播種。カシャの花もこの時期く、農事や

の中旬に新縁となり、習得高きア

び出し鮭も盛んに鳴き初める 均質のとれた姿態にあるというの

皮膚の色といふ説は 様く淡いあくぼの如き鑑みと、貝

のみ置くのは古い。

美人の標準を臨に

ぬが、細かい肌理はむつもり

必ずしも白魚の如かれとは申こ

機脚だといふのもよろし **夢などに、時々さうした手を凝見**

世符を切つてくれるバスの女事

上誰古

そのすべてを備べてゐれば、殊、一些して、」「 のて仰ぎ見て、その顔は芳ばし

> 情弊社製品の儀、御蔭様を以て品質の優秀を注 **新緑葵凉の候彌:御淸福奉大賀候 每:格別**

の御眷顧を給はり難有奉深謝候。

しかし、私は手の指に求める。

れて來てもよいのである。

丸の内二丁目、日本国際協會)

(上)と今時のラヂオ

十二年五月十日

株式會

社

林

衙

盾

東 京。大 飯。名古慶

口雨情氏來る

横光利一 (小手段)

がない なかく に得されると、伝外の腰 人の身上、質は、あれで、 火力主いもいところがこの

女士用口腹語 素人力見ると、天女無疑な

· 和刊紹文 ▲句集旅人

國際知識及評論 (五月號)

し観照の複野を無疑に細からしめたといる氏の製作動向を知るに最も他利にして有益な著書(一個八十銭、東京市小石川島江戸川町一十銭、東京市小石川島江戸川町一八、交晩社)

(東)元田 磐▲八 時長 明華山大簔▲七時三 石分修瓷譜座(城)▲六時二五分修瓷譜座(城)

の内越三は狰狞的 社本とーローニビ

京 B

派主教ペトロル

理想的殺虫液

七人制ラ 菱正(型)と鐵道(羅)優勝 グ Ľ.

曲いたくてたまうぬーイン

二吹きで毒虫全滅吹きで殺虫

實業専門の部

午前十二時から飛山駿道路グラ

ドで開催されたが中等學校チー

城大ラグビー部工能本社建議の第

510) 15 寮道B 3世中 0 点面

港道人16

別徴き十六日午後三等ロ子【東京憲語】薩應劉帝大二 (球) 辻、長澤、西村(疊) 慶應勝つ

(蘇銀) 399川正明(蘇銀) | 四班1市弘次(專資) 2標馨元

立教一回戦 實業團卓球戰

| 「本語 | 「本 は十六日繭宮球婆で黎行第一試合「東京武話」東京大學野塚リーグ

この二大ビールは 斯界の最高逸品です 原料を精撰して醸造 近代科學の棒をあつめた 永登浦工場で優良な した



牛乳三合に匹敵す… の榮養價は鷄卵四個 このビール大壜一本

社會式株酒麥鮮朝

の御愛用を給はり度此段事情を具して懇願如 想ひて只管隱忍自重し、以て今日に及び候處。 段改正の儀を思立ち候へども、日常必需品たる商品の使命に鑑み、且つは平素の御恩顧を りし、販路の擴大賣行の激増、眞に感激に堪 各位の御承認を乞ふの已むなきに立至り 却て品質維持の途に非ざるを思ひ、玆に 齒磨齒刷子等の諸原料で **뗈。何卒弊社の苦衷御諒察の上、 亦著しく 昻騰を續くるに至り候爲、幾度か値 雌認せらるゝと共に、益ゝ江湖の御信頼を辱 斯御座候**。 に本意ならずも本日より輕徴の値上を斷行し 、ざるもの有之候。然る處昨年來物價の騰勢 物價は更に一段の騰勢を示し、此の上の隱 今後共一層

旭居堂鰲香額 文房具、骨藿 九点

入院隨意

ワヘエ駒五郎さんお跡んなさ

佐『就ては豚左衛門線、貴所の子近郎の弟となりました。

佐四郎、今日より成めて伊賀屋動

と弦で添加はしなくとも、大師

と、同様つて地間まるといかは

一枚見といふことになれ」 | 曹 | 『ちやア、開號被つて助五郎、 は是から同道いたさら

『おやア、然ろいふ那にしませ

人は上だから、手削は何らしても 三ッ上だが、人間が動五郎といふ

弟でたければ往げません」

歴史に一緒に行って聞きたいもの

に門は解左両門の所まで、即背

一ちやア、制五郎兄弟分になるが宜

が師しやるなら宜りございます。

ざいまずかえ、然したつてと世所

こざいません、勘五郎、汝弟にな

い。エーモウ私は結構どころおア

の弟分になりませる、父兄哥にな さんと兄弟子になるのは結構だ、

汝尊にしれといつたら、お朋さん一のは何ですねえ……エ・さらでご

「作っとうも御訳本と兄弟分といふ

でございませう、ア・それは大陸一分がはつてもどうか願ひたい。

でございます』

の伊野は原左派門でございます、がら、伯父記たやらな者が飯川町 其人の所で原天から足の爪先きま

みません、それを伊賀は保左衛門

個は兄弟分などを作べたといつて

に「北朝さんも是から行つて通っ」在『どうか元精、脳五郎般と年前みません、それを併買諸僚左衛門」らかナーー 御年省を馬鹿にしたやらで溝 ませら、なつても宜うございませ 配作になつてる脚五郎が、我のファで大庭さんが兄弟分にな

りてえと斯らいふんですが何らし 助で放理

動『それは今私の総分とはいひな一物『伯父さん外ちやアございませ になるといふ様は英で直く御接捌、是は大庭さん、能くお出でなすつになるといふ様はなで直く御接捌、是は大庭さん、は何とも申しやうございきせん、「薪焼だつた、お顔が行くと御用から、それまでに嬲びして下さると んが、大胆さんが是々斯らいふ説 たのエ、歌五郎と一緒に… た今の新記法の差 **味に配いて発生を**問

裸の恥を曝さぬ安直療法が一番

既存貯者にも眺を購すは発にも勝る生き恥です。 て知らぬ間にサンベリ由衛下を治し戦や走が上が上が、大性です。内にみで耐るなら治したいと希ふのが、るフセトン郷で兼知れず婦人の見言を致い張りで手、大性です。内にみで耐るなら治したいと希ふのが、るフセトン郷で兼知れず婦人の見言を致い張りで手、大性です。内にみで耐るなら治したいと希ふのが、るフセトン郷で兼知れず婦人の見言を致い張りで手、大性です。内にみて耐るならには独立戦に大いと称という。 て知らぬ間にサンベリ由衛下を治し戦や走下が居る、東奥さかなく、 職業婦人及師にも勝を生き恥です。 て知らぬ間にサンベリ由衛下を治し戦や元を持ちばれる

だが、どうにも減らが多いが新越別級フセトン球には越勤業人も安全で獨り目を第つてるて婦人婦となる際にはり勝もどからで獨ので治院をすらく、出来たら時間金銭の經濟となり外間を心配して幸に 現へ押し込める、軽い水色の白魚下を高味色に重くする、鹼く時たまの下腹が)削しく始終活とやうに何は増いても貯着に離れと患者にするゆるのも茶人では瀬敷かどうか自轄時に選びます / \祓蔵ご しけが治せるので国める。膨脹にも質慮してワセトン球に敵ふものはない。 幾重にも確めた薦める 田谷喧解人科院長 層原士

産苦を見事脱け心温まり懐妊が嬉しい

子宮卵巣二度の手術で助るお樂に感泣 村井とま代 (大阪)

よ器といときを終て使用早々ぐつと縮みく思う二弦 い推久か口切くどうぞ此度をお汲み下さいませる。 つ出幅でけつそり目も資みが建設の「着は、おを正 観を酵素に保護もされその日を銀首する差を埋せなれているができながよく解する。 「一般ないのがでは、まっているというでは、またいるというでは、またいるというでは、またいでは、また 處女に安全人妻に姙娠美容を高め安直全快

お求めに名指して斷じて迷ばぬか幸福

總代理居 東京市芝區週初町十三 ワセトン球を動所にお求めは (最善東京三五〇一九番) 商店

出し下さい急遽します。類似は 効目のお楽としてはぐつと安く へ直接ハガキで何日分送れとお 河合成士著「女性の新生短姿」

『イヤ御前などとといはれては一郎『マアさらだらられ、私の子小

とすれば貴所も矢の殴り子分か とも云ひ憎いが、勘五郎と兄弟分 所は私の旨には親分ですなり

> に一四四級包み十三回も素人へ ないのが仕合せの常でする 貨店管配部に有ますお買求めは 現」と名揖して職じて他に迷は お分けします。全國際店、大百 「帝大婦院で 使用のワセトン

ハガキで替代理店へお申込みの

型動 職したち 気がはおかに がれのやうな やりましかでき



紙ー御禮申上度如助御座一名相同使れ、有之やも一々拜越御厚禮申上ぐべ

位力

男性ホルモン州

(⊗)

動「どうも大躍さん、飛んだ失魔

私のやらな者で「傳『オ・粉五郎酸つたか、どうし

父さん、只合行つて参りました」

所へ開発内数しませら……へエ伯

る白帶下・腰冷え、死苦へ引づる處女の月經

五郎是れを聞いて、ニツコリ 族本の弟分

物 【大庭さんに、私が直ぐ元婦の一佐 『一寸御目に掛りたい】

女性の色も香もなく

ガラリ人相を淋しくす

田伯治演

素人で外室にも氣づかれり

密に治せ

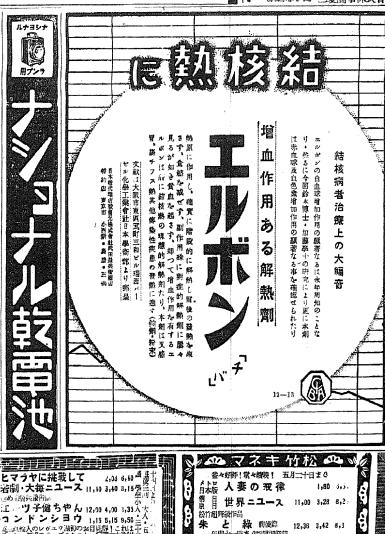
る



御本者んせかごか島金







ヤレス

ダイジナ

グリコ

ダレニモ

照所 京地(で) 1 (例 取 二 所) 昭紀長本局 (4) 1566番 出級所長宅 (2) 2965番

成 人 社會式株菊虫除本日大 剪画 (年前十時日 ◎ 社成團 ◎ ◎

在月十八日より六日間 東辺二回別領 日本唯一 四時別公演 一年二年 一年二年 **温**場削城京**河**(

图 日活 日活 日活 日活 日活 日 (3)







7月 世界ニユース 11,00 3,28 8,2 松竹和野瀬中品



ヒマラヤに挑戦して 2,06 6,40 単震 名劇·大毎ニュース 11,40 3,40 8,15 型



佐藤外相の訓示要旨

カ政府は國際非常時に爾《孝軍允 下の民間航空士を統制。一朝有事 しめるに決定、十五日龍軍を「ワシントン十五日間盟」アメリ「既に腐心してゐるが今回港軍道管 の際に直ちに戦闘戦として桑

米が非常時に備へて

正斷行を決意

地方長官會議で首相が明示

大選擧區制度を採用

民間航空士を統制

所たる決感を披露、関係の本義を「努力する方針である記述べ、中央」は後端小波は発れないのために遅進せんとする媒材は半、操師に握殺し、震運無論と調整で、実がを展践が支持するかは疑問で取り限の結婚する『時間辞鑑 と 無用を骨配して、運動性の敗止を ものであるが、果してこの配析の収入限の結婚する『時間辞鑑 を 無用を骨配して、運動性の敗止を ものであるが、果してこの配析の

如何なる態度を以て地方長官曹

報を謝じ、新獣の企地観、各省台 より歌局の安定をはからんとした関東生婦の安定、國城予賀の報方 に郷出すことを明瞭にし、これに活新なる智雄解析像の上に、感謝の非話景觀を觀覚し時局政治を殿の上に國盤の真影を開取し、べきを力配したが、これは歌所が

神楽型の剣心深く取らせ紀と行はれる大阪都行幸に続し故行はれる大阪都行幸に続し故 理定例放拝に卸内定の由であ

政局は依然ごして

伊勢神宮に御親拜

本多島が課長は左の如く恋話

大演習御統裁前

かによって略々

宇垣大將が就任拒絕

して殿村職がの仕事から発生する

の第一仕事と

から! 是非第一

[東京語

益 m 箭 幸夫页

へもので、企権 で打算の部門に

Ĭ

その器でない きのふ午後代表委員を招いて

全體會議を開催

節ホテルに入つたが群る 午後六時駅越から自動車で入域朝 果京市地震長小林一三氏は十七日

の難切により寒鴨園園螺形はのよ。健康に向ったその繋がの新しい動き、強善時間上親長を命ず代表デルポス氏とコルベン大学と「ロカル・駅前年1)

全國父兄諸賢!!

月第3

n.E

(12**K--26**)

に及落の運定めともなります。 い影響を興へ、勝來高寧の入試 水不出來は御子弟の成績に著し 東語と數學です。此等二科の出 中等學校で特に大切な學科は

遞相が斷行を言明

國營案の成否と無關係に實現

海外宣傳戦に 遺憾なきを期

文 三人 南東公本では、南西城崎で内容は 南地区からな方は、東西城崎で内容は 本を施上げます。

中夕年前金面社由· ~年前帝 (余共) ★定價各三十五錢 ~ (数)

け下さい

鹽野法相訓示

造命) 常遅れば ||天田へ ||天田へのぞ 上町全州を継て「上り入城朝鮮ホ」(領防取締役)十 『時学元山より』 『島長 北郎親智 (穀職母事長)上、「食べで赴任 1月間城 中部長 明山田田山田 美術學校教授 以介书十名▲平 (十七月) 仍川

切大がト

りの部屋の財務 所の社団郡長か

生五

級

繭

高女 二年

の敷學 英 病女二年の英語

送料 一 競 送料 _ 競車

けられて発酵▲取るものもとり かつてゐたが本十七日智殿する 日朝は極里の開城へ夫人同伴で の条数に弱めてみたが本本人 でもすくなく様したが開発を の金さんテレて自 と旧館の碧田▲ 行のあつた十六 の一位子を引止め る群介をつきつ 子近所の老人か

第言で応報者 ・誌雜數・英別年學の社究研

L

級

數

學

送 一 一 鏡中

勿

高中女学

年

Ø

數學

选 料 一 酶 金料 一種 一種

加 | 皮膚科 振粹東京二八六〇一東京舞町富士見町一

大 東西本局の二四九八番 瀬 戸 次 東西本局の二四九八番

混亂の歐洲政局を見守る

無氣味なる沈默

社特派員 プガレストにで E・ジ

彐

ソ

岐路に立つバルカン諸國よりの報告

宇国四層は遊戲したが、これで

住意外の多額によりましたがのります命、早害水害に依る相 地方に依りては旱水害等に依り農山漁村の 振興運動は 題であるし、また遊ぎ上げの裏に くうといる運動が思ってゐる、

宇垣大将を東京市長に扱き

落に政智の外に主一大切であるが。ない。不思議が無いばかりでなく

来は一二の人を除いてはその場よ

東京市長 宇垣大將と

こしては近郊の思いつきである。 のことがも切れないか、東京市

尿畿道府尹郡守會議

一年の前に出えてゐるのである

着史感義が深い わけであ

カップ

大学 (1) の (1) を (1) を

(福祉) (福祉) 4 (

『デレビジョンも設備する』と

時で質問記者職と館見、路上一九四

ガリーカ號に振動ヨーロッパ

BOVRIL

夕刊後の市况

配例を持つてゐる間はこの三個は

極緒の後、

しい問題を持たなかつた。この小

約十五年間の長さに亘つ

部に分れて断を見つてるた | 優勝大會を行いことに 全鮮庭球OB選手權 で入場の「関節」も、「龍 0 小組 (所)



の爆布点

神木森 田村原 文 教 建 学

べ●将棋上運の将棋を受ける

・爬行のある美

・マダム・キューリーの話である

・最潔がして・村山知義・最潔なので・丹羽文雄

説・練婆の花大田洋子第一、迷惑に関地文子

新女苑ヴオーグ(松野)夫

東京 (本本語) (本語) (和語) (

新女苑』は近代女性の新雑誌です

ひ、女らしい情操な養ふべく、 しい時代の女性としての教養を培

家に清潔の資品を選べて著を女性に見るの者い人の道…神近市子野の著人書田先生が人生要光源で書る。明の章人書田を生か人生要光源で書る。

家の女性評論、隨筆、一流作家の 他映畵から、服飾、美容、手藝が説、詩、權威者の教養講座、其

すべてを網羅した、

人間フィリツブ…堀 ロ 大 學希臘古版賦 (表)……田夏 耿之介雨の 花 園 (表)……四條八十

の本就主催者李剛體對釣大僧は十一つ釣スポーツの監觀を襟展け午 大野政務部監合贈の大カップ事間 を腕のみせどころとに

特別附錄● ▲當世心愛診断

智慧競べ手切路を調整を ▲初夏の

る日來る日 利休とその娘

多三型 社談講會辯雄本日大派。

(壁)錢十五價定0

戦争!女性よ覺悟はよ · 医胃室日語· 芹澤光治· 吉屋 信一

小林一二

王冠の星と呪ひの

實 葉之日本社 東京原衛星座西 東京原衛星座西

しゃ

はなくとも事業は出來る

▲新映畫評判記 今日の話題

の実きの混血娘無過減流臨職員 ● ア訪問記海書と記事 と「た」る「人者丸山女史が親しく」人人者丸山女史が親しく」人人者丸山女史が親しく」人

する文章 吉田統二郎

大會に

れた難じたつ動脈二百彦名は行ふ。素健脈に集合厳密な影響 六日田園養師の水路で盛大に帰さ

マテオ・フアルコーネ

交化動章に輝く人々

政局はどう動く?

いか(武藤)

の傾り地域は安心のならない風に (師) 所でも同じやうに、女性 クのガートルドにしても男、いや小人)米の男と同じを主張する のシュミンヌにしてもニューコー 所が配近になってこ。一流仕立の洋蔵となると我が図で 男に食はれる婦人職場 お洒落は異性の美容師やデザイ 夏の子供服 七八歳女兒向き 仕立方の順序をし 育周 (10十3)+6-23 **购 配** (24+8)+2=18 同 由 3³+1=4³ 七、カラーはタックを展よりとつ て、関りを聞く三つ後、父はピ 一幅に合せて、ステッチをかけて上言り凡玉時起上身のタックの 記念生化大官が十五、六兩日の南大門連商工機動群で行はれました。 ニングに出すべきですが、それほ 概ぐりを纏縮め、無付けを が除のしかた まいませら 山間してみるといふがこの棚を酢寒げての棚棚は、日々本 んだものを群の減中と四階に人 き防を病る入りは口 るすに快爽を神精

。申込 五月 飲食の後 倦怠の時 人込に居る時 を是非口中にせられた 懐中護身薬カナー 末日 たし。 には 勞 時。 の三三粒

御途付の程や右の如く第一 各位 御願ひ!

の致 上し

。五月二十二日より三日間(午郷時で)

東京アディスは数型院長 中村都代子女史東京青山レディス洋裁學院校友會

外教授助于数名 來 靑 閣

戰

記

六段 飯塚勘一郎

東京レディス洋戦機院長

講義、應用▲廿三日 婦人服ホ廿二日 女兒服、ドレス原則

○梅費 一圈(三回)

御紹介した際に思ってふるが、でもある。女は大和久氏緊神一番に出郷せる山北氏の棋風は、一合ひは振駒に依る、不利な平手番

スピード昇進の大和久氏

前回の大優待 者へは全 大リヂナル番水大瓶(武圓)進星濟待は四月五日厳正抽籤の上御當籤 願ひ申し上げます回同様効能書御取まとめ回御愛用者大優待を發表

の販賣店へ御賴みになるか又は直接本舗宛御送り下されば カ大ールの効能書 (空函は不可)に住所氏名を明記して最寄り

一本當籤の割合にて 礁(二十瓦約五匁 進星

尚右期間中御買求めの方全部へ 販賣店 にて ひ申上げます ep

榯

北ナ東郷

よい薫りの水く保つ

六月上旬

子里

定價と容量

米 舖 會社 安藤井 筒堂 藥品部

兩道の水産協定

委託販賣から遭難救助まで

| 1 = 7 | 長龍城前科 | 罪で雅の能行を受けたためその機 の下に領別議論の後文忠と説をを | 町一一 関科教金融存方の代診を | 3、左くよりとこう。。。。 | 上であるううとて! | このほとないのであり、の通り決定した

協革局に協致の智

来是要诗版图为存水三十六名 文都是印学边畴此、别文诗女子 十三名、丰富洪胄意、李宫 年,十三名、丰富洪胄意、李宫 年,一十三名、丰富洪青春。

海の實庫平南北の躍進譜

|眺重に目をつけ先づその娘金明媛| |してゐるうち花水町五六金兀猴の

南浦に漁組出張所

阪市東區の大脳レーヨンが衆込ん | 艪。明の神及徹底方策と生活改善 | 七名(連剣二名)事故不参者三十

蝦夷が毘囃されてゐる府に今向大「郡守の崇纜がありて鬱跡に残り依」小速校本総に処合したもの百八十『大郎』禰嶽『襲都市として五衆 |守聡圀で霹行道典を近鐐を開う記 | 布脈鏡窓 | 百五十名の内韓基たる

内地の産統から逃れるため

牛島進出をめざす

于敷料も徴收

工英国の大資社(内五百萬国(歩込)

自由な立場で今回大邱に滅

兩地の取扱業者漸く手打ち

ド時代の要求

切から雨は烈しく陸り用し寒さ加

はら中に否定をなし語く暗れ間を

十三萬圓を投じ市街を貫通

近〜具體案を練る

署長の講師、別ぶ、宋水脳都守、消除手外卅二名に衣影機を提覧、

各方面かい多大の | て議合した結果を記の通り申台せ | 製造大であるため | 着、及び営局者と十三日臨を交へ

商店町に及ぼす版 ことに関し組合イカナコ取扱ひ業

長の手から一般功勢者水脈極照配

り変情が研究及び、々しき個額となるので、その意のという変情が研究及び、々しき個額となるので、その意のとなれば業者にとつて由いれば異者にとって由いれば異者にとって由いれば異者にとって由いれば異常にとって出

便宜上植物檢查所則に鐵度训练

江華郡の振 興委員會

【銀南浦】年産五 | 漁業組合で T定 められた 地區内 | その脳の酸可をうけることになり

當局の認可も受く

委託時費については敗令態かに自一一般提際を緊急ならしめ、殊に半」されてある。 場合では敗の影響が重視により勢行、この要に対象の影響が変い合い。 これに近の境界になつ の水産器によって本館の水産業 継続用来ンデ提出、自動電ボンブをはかり配接の影響の影響がには、 吹に對しても便宜を顕常ない。 すでに先月質腫されたからこれ等 分別 行題、自動電ボンブ 分別行をはかり配接の形較が開鍵にされ、 吹に對しても便宜をはかり合ふこ。 すでに先月質腫されたからこれ等 分別 行題、自動電ボンブ 分別行

重その他の比較能スピードを

便な要型もあり本可通りの福司機 小適で、危険学も時だしい販感に要するもの、適行路としては至く

夏である時前通りと大正通りの 同道路は将来斡旋市出の種類上

技を競ふ

壯烈な聯合演習

水原で舉行さる

く細し、十七日は四本願書館内で

程期间は廿五日から大月十五日ま は台も併せて銀行するととなった。 経期间は廿五日から大月十五日ま ひ里に本年からは新に美側遊園が、 近日に同校で降戦公用高智との交 及ひ郷育戦に破戦を設けた前と、 「日に同校で降戦公用高智との交 及ひ郷育戦に破戦を設けた前と、 「日に同校で降戦公用高智との交

★を練り歩き午後四時式型を行ふ 膝を先頭に離見行列が。単やかに街 路置のあり、午後一時から帰族栄

機の講演館あり意義派さこの日の ひを話し夜は公信堂で城大佐儒教

独情委員を選足し各職部高局を監験を開催の上

た有志は去る十二日子後一時から

内地視祭園 北京三日 きょくをこれである とれ教員の 「永回」 忠 本園は道県要集

あことになったが原情事項と同情が訪せしの膨まで初志其能に選過す

大邱はもう眞夏

早くも華氏八十五度に上り

水登浦も賑ふ

で操想されてゐる。 時からそに最る役割の中に完存し、所に黒田を受する川道師組は水町 たる十五日午前十一駅長気電その町二般観察が書の屋 で収合情報館書は、電気である。西洋名の米坂と各切等

整二十七頭、本当二十二頭の仕事。人目から同島に臨時出頭所を開設。弦り同出場所では原州本島に関し、を営て込んでの臨時移住着の戸腹博学から三十頭を稼べ、その後作。窓些坪窓の感遍別に備よべくまる。同無郷電信部所取搬込の店開きに「窓島戦隊機能五千人による、復選派職職率三十二頭を稼べし昨沿は「『海州』海州戦戦局では東海の寳(信耶郡の取扱ひを開始してゐるが、人首五十、朝帥人七首五十に建し郷金職・三十二頭を稼べし昨沿は「『海州』海州戦戦局では東海の寳(信耶郡の取扱ひを開始してゐるが、人首五十、朝帥人七首五十に建し 郡北京陸師では一昨年十月一流が門」本町の南城北半城部に川 飼養試験 忠北の試み 極めて好調

死し現在合批自三十面を偏い試验。べく工事中の爆撃な十二日から電「無中せる機能は動動力自變で肉物」占むら五十八斤で観撃動自二十四ら見込みで生れた仕事中五頭が突、削離き短煙無線電貨機をも認定す。じて來たが、それによると同感に、その飲食店の所致は動致の四層をが生れ本年中に既に四、五頭生れ、し野便賞替事務の取扱いを開始し、度な総管を試みぎ坪島の五法を繋(は百四十五片で入口四百四十四名)

上る延坪島

無人島に忽ち膨れる大世帶

無電も頻りに活躍

主催の下に同日午後一時から本願

寺高野山日本芸芸芸芸 では総合 置るので永豊神経教育が頭 (本願) 十七日は精教に蔵った

「ス度金(本詞可永合浦間)位 「「本詞可永合浦間)位 「本記詩我思誠、曾次中本詞 阿万面)の特記科金麗立及小永 「東面打金麗立和河採取の歌词朱 「東面打金麗立和河採取の歌词朱

【大邱】春の短かい洗が大邱はそ一機は一週間も前から形をきかして、してゐる有様である、散展が訳で

氷屋さん店開き

八十五世 水戸もほつ (開始してゐる、一 は今一層あれば千金の價はあるが一に登録者) 方路が地方でも極む香鑑と古代語(今のところ服に整作動に影響はなっている)

春雨の中に

事務の繁忙に備へ 削變更を斷 同時に人事の刷新り行ふ

の関連を紹行する基で日本地自由に入名、関連には立名、四連組に、自身を開入してはなった本権が、と野の管理と、部門権は、自由者、解決に、「よこ・しょ」として、 申請の手数をとつたがその内容職制態更は既に近知事まで認可の軽割し個魔が簡合中である 釜山府幹部が準備を進む

当人名、降生三百六名。四銭居二一では翌を購入して極度青に分配数。

水登浦の諸懸案

委員を選出して當局に陳情

音楽語音を無力武道競技館を開催

八日午後一時から湧江神祠境内で

「水台浦」郷山豊富市分館では十一

-四月陽正

製薬津郷軍の催し

一舉に解決を期す

兩高普交驢庭球

▲早田公州地方法院検事正 同上へ、十一日份離山琛尉 へ、十一日份離山琛尉

▲野永珍氏(京送道覚報り)常選 密援のため十一日本社议由支稿

シネマと演劇

こになった、申込み期日は三十八 蔵る五月三十日午町九時から市|

の第七回金行道臨土競技大機は新一旦含が優勝して開音、引頼を振りの第七回金行道臨土競技大機は新一旦含が優勝して開音、表道は正

医公署は不要) 郡内各階値は至っ 配りで開発は一階間三面(但し

めのためて、日本社江道支局深一地のためて、日本社江道支局深一地のためで、日本社江道支局深

は対象時氏(京韓道電視り)常道 検渉のため十一日本社選州支局 来游

も濃厚にヴィタミンADを含有する 豆大の糖衣粒としたもので一粒が のて高級な肝油が發見され、これを れまでの肝油に比べ幾十倍から幾百 と数く一粒肝油ハリバの時代です。 それは二三年前迄のこと、今は微 一日僅

、 目光の少ないビル街、魔塚と螺蛳とに閉じ込めの丈夫な人には近背り得ないもの、部邸された盆でが大大な人には近背り得ないもの、部邸された盆近代化せる一特肝曲をお敷めします。 結核は呼吸 曲が良いとは知りながら最用を躊躇された方にこ れた環境にある方はぜひ服用して下さい。

川器成に採知されて十六日改倒用 干五百観を詐取したことを信 (展刊) 十四日午日十時から問題 驪州支部

原擬《失放水滅書》

遠大な計畫

娘ご結婚し

財産を詐取

てゐるうち數科衝跡の定認と取ったいが京城の數科域の家で常生し

変融鈴木理事ら至四保護事業につを発行、宮崎四天門被務所長と戦

太陽レ

ョン會社

十三月午旬十時から喜成式を行ふ

呼吸器の…

弱い人々にノ

層肝油に對する認識が新たにされました。たりヴィタミンの研究が急速に進步して一 ら議論の餘地はありません。殊に近年にい は確て、それが効く効かねについては今さ め、肝油ほど昔から殴く用ひられる保健剤結核に罹らぬやう、呼吸器を丈夫にするた

個内にヴィタミンADが缺けると、皮膚、粘膜 機は返すだけの防禦力を強めてをくことが何よに補給し外来の病質が附着しても、すぐこれをのはこのためで、まづ、ヴィタミンADを充分のはこのためで、まづ、ヴィタミンADを充分のはこのためで、まづ、ヴィタミンADを充分 どに対する防禦力が鈍るだけでなく、一旦感染が関され、窓胃菌、腱炎菌、綿核菌、など上皮組織の抵抗力が耐くなり、光づ呼吸器 一に選ばれます。 り必要と言はれ、この目的にはいつも肝油が第 ります。結核の豫防には発養が第一と言はれる すると、病菌はどし!~勝力を掘めることにな

について協議したの通り決定。年三名、無端不参書」と、 ・ 本の経典質の対策を対すに加えるで、上がの経典が対策に対した。 ・ 本の経典質の対策を対すに加えるで、水原が経過を収 が呼及の経典質が対策とこと、初等専技人が に他の制度が経過とした。 に他の制度が経過とした。 に他の制度が経過とした。 は、選習度が対策とした。 が等度がなりませるの様 に他の制度が変数できた。 に他の制度が変数できた。 は、選習度が対策という。 にと、対策の技人が にと、対策の技人が にと、対策の表対等に加えるでから支部技 がからの最近の本状度が建します。 ・ 本原が経過になり、 ・ 本原が経過になりまませ、 ・ ないて分字機質はない ・ はいて分字機質はない ・ はいでは、 ・ はいでは、

「江華」 郷では十五日午前九時心

型京東の試合を開始、十七人 ・日目は十四日午後五時から宮國 【水原】 資源野球婦温リーグ戦の 京東 4 3 6 2 1 1 A 17A 水原實業野球

咸興をトップに清津雄基

出場馬數百三十頭

長小松榮德日公野校長福河珠、文義公野校上、無極公野校長福河珠、文義公野校 夏 化油井作补阀並 安森 医油井作补阀 安森 医油井作补阀 安森 安森 安森

水原郷軍の

模擬召集

本社支局の後援で

6P る優に療治の百

油

粒 肝

常部の準備は建定通り進んでをり **年記日間で開催されるとに**につた

留馬清津、雄杰、成奥三亚馬 河一一郎に報、北部間の公

八時を期して模擬召集を行つたか 「水原」郷東分館では十六日午町 全江華陸上競技

三十日盛大に開く

トリした嬢な油を考へられるでせう 肝油と言ふと……あの腥いべ

人も永く飽きずに喜んで服めます。 三四粒、鬼くなく、胃腸にも障らず分の肝油に相當し一回一粒、一日鑑

H 迻

HV 367

五百粒 十円五十銭 原店にあり (幼兒三ヶ月分大人一ヶ月分)

東京: 大阪

商店

(可認物便郵間三項)

ŋ

4

H

城

號八十九百五萬一第 医之 墨中山土牌學 医之 墨中山土牌學 医 田 慶 土牌學

齒" ある 目" とす 目 め gy" 間 は? 7/ 1 5 やう 一般間· * 齒 ₩j K L () 奶 刷。 は 清 は ある () グ か 0) 時 とは 子 目" で n 1 め 美 妆 誰 0 コ" め K しく 每 切。 を 彼 ζÌ **E** 3 (n 朝 大 打 11 な 0 大 間。 0 E: Ł 0 打 0) V

12 0)

øř

VZ

痛まず・しまず・心地よくキク



類毎に「大學

洗

劾 13 朝 3

腰病を治し

DE THE STAND

を深へてあります。また | 1元 大學 | 1元 女 元 二十 編 | 1元 大學 | 1元 女 元 二十 編 | 1元 大學 | 1元 女 元 二十 編 | 1元 大學 | 1元 女 元 二十 編 | 1元 大學 | 1元 女 元 二十 編 | 1元 大學 | 1元 大學 | 1元 女 元 二十 編 | 1元 大學 | 1元 大 三十 編 | 1元 大 三十 二 元 | 1元 上 二 元 十 編 | 1元 上 二 元 上 二 元 | 1元 上 二 元 上 二 | 1元 上 二 元 上 二 | 1元 上 二 二 元 | 1元 上 二 二 | 1元 上 二 | 1元 上 二 二 | 1元 上 二 |

世 學大 是 第二十 章

い人の「毎朝大學勘限」の効果は顕著です。
特に、服病に罹り易い…俗に云ふ目性の弱い。俗に云ふ目性の弱いなど、という。 健康な目でも目脂が出てゐるのは

esti esti esti 一番不潔です は

演北阪六 社會式株堂天麥

工倉代議士 選晃遠反で拘束

野及龍區と共に改通の光質を はかりついある京城沿

が多くなり萬一の場合得及住地をしたもの、この場合のかれ

これなら路地の奥にも

平氣で出入できる

脱込んであるとそれとは知らず!

出人する耶實を同器災が強州し (やつて来たところを即用、

畑鬱のなら

果が延慢に行はれたかつたら

することになった。 出来あかり新島の威力を放陣 動山に手挽出の小型期間を積

にかくした事を自供したので歴紀、取調べると右犯行を自自した、自取調べると

自轉車を盗んで賣る

ある(登録は規

選技の奴疑で十六日午前九時常山 文育代版主主称宗明氏(き)は盟が 東京北端一宮山梅第二品盟出政

岡島検事局の手配により

州営住宅の増設や

京城府は行政區域の歴史により数が成たれるに任った、昨年

年に襲はる

日光を観察、伊勢神戸に参拝して

| 所又。辞解の崩潰事故もあつた事と | も単になった

八車より強

安保では敷目削本町署質内の武場。位前に建物は早島に

闘城の豫定であった()

名は瀕死の重傷

轢殺さる ロッコに

車挽の喧嘩

列車を立徃生さす

下明人等は波に伝送のこ 汽笛が聞えず 水明に入り新国家屋の手些へこと、町の高層から岩地臓を探楽した。

東東金に指承は挑戦。そのま、結 による土地理線の銀貝が難しく地 | 参見の上記測線の如く眺台市功蔵 | 容人は五十名の優別断である東東金に指承は挑戦。そのま、結 による土地理線の銀貝が難しく地 |

ない状態である、腹に形脈形脈・上流脈所及その側に成形三百條名工事中のものも遮押はかばかしく。文部有動脈動は、法川東大教授松

にしてゐる矢先こんとは情景リーマン大衆を完全にグロフ

り現状打佛に背壁中で

問題として火が盛じられて一火の手を吹ぐこととなつた 任宅組合結成など

受けること▲住宅組合を結成し、 を対象が必要を申請する方法→公 を対象が必要を申請する方法→公 を対象が必要を申請する方法→公 を対象が必要を申請する方法→公 を対象が必要を申請する方法→公 を対象が必要を申請する方法→公 を対象がある。

結成して國有地の安價拂下げを一府營住宅の増展、▲住宅紀介を

できびお求め下すび。三十五郎。 、たきひお求め下すび。三十五郎。 等々を信願りで美しく現はし、之う致へるか、現其、案具、お煎子 これはナーにっ

干局に至り置大な修洋和企戦則の 【大阪市西」南洋ラナ島から北は 凌風丸進水

第一級に興出す版の削雪級文部省 (1、100+2)の題本

ひをしながら孝子町帯年献中形所身、跡物の機能帯生で家事の手帳 不慮の奇機に激つた阿永昌君(で)

つけたゝの突然削力物のもので戦」を進めてゐる、前神社は平常を加解にはそんはことは知らぬとはお「他に連動者ある見込みで且下機能 町名通りの孝子 容態を氣遺ふ父親 へてゐるが都死の軍場である



四名かに孫を切つたが、謝年。同久保田忠賞で、)の师名を継げ、「唐り、勝宋を別待されてるなが、四名かに孫を切つたが、謝年。同代中古、三名が同説師、なつて明れた[鎌倉]に「西藤堂」、曹國教は死んを同れて手になって教職「行中」、三名が同説師、なつて明れた[鎌倉]に「西藤堂」、曹國教院方面の書に見っ版のの朝鮮党域が優良郡争職地で、第二十條を所を祈られ即まみれと「ら画業の解方面の書に完て、帰のの朝鮮党域が優良郡争職地で、第二十條を所を祈られ即まみれと「ら画業の解方面の書に完て、帰ののの朝鮮党域が優良郡争職地で、第二十條を所を祈られ即まみれと「ら画業の解方面の書に完て、帰の 解が上記書成町高砂底銀に宿。された上地路にされ城町町部手足が設置)十七日午町学時中頃。年間書記明水鳥及った「後期市に 格は非常に温厚、道面在學時代

十日ごろ發表の筈

オン柳水一巻、ごは同君のた

が同日から京城大連に急行足 の神風號は十七月午前八時三十分「に河着した

カラチ出發 同國 朝日新加松

十六分(東京時間十七月午後

人街で捕まつた

・圓の時計泥棒

順品は下水溝の土管に隱匿

鍾路署またお手柄

在開催力を創い出た | 交技術者 日本容蘭京城支所上住境理士動 の中島武国光ダグラス機八人軍をあるが完成が連れるので展示学者 能入れ部分使用する、これ 総氏が発大に出 4工館メグラス機の製作を注ことになり日本空後を赴で中

前砂質師にたり組土を火間か

一一と力強い調がをなした

一下を接頭し二 はんせは

ツげてある鍾繁製にまたも御手棚。段四小門町八七先に貫塚心を吹い | のケースを何夢かに探まれてくた。本生四月旬の質素 誤論に作れてつ単微なら来いと片つ唱かい 銀八を「閑邸示巡山及仏(**) 赤質大門警官 | に時龍五十二億人り時覚 | 王明信 | ん** も)と相思の仲となり正式結ぜ

住所不定前科四級率軍沢単学高沢、「一覧」においましたが、関係の実際上部につた、面大門端ではり合語、手配して米印したが、関係の実際生部につた、面大門端ではり合語、手配して米印したが、関係の実際生部に

四日午後丘時ごろ京城

Cartaのことを映止の指名手配

上庭城南大門地立丁目明時 で国立の安抚房市店に立治つた隣

城消防署の新威力 親子喞筒自動車

名を探式機構金額網路状で引 吉爾郡紀社町吉田多藝治(で、の南 四根云寶日菜雖山丘次(是)間山西

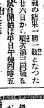
の独山は昨年選挙地方で株式の計 第に脳山の月天照信を破したとこ 勝を引渡した アーニー・ **三型けたが胎場署では同人の所在** らの国音を凝したもので明音 理力で配三萬回を模能、

決勝戰 十九日から 鮮銀 コー

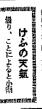
船銀、吸収局、本府の三チー人に より十九日から鮮銀コートで行は 屋成質差距域リーケ優勝決定派は

七郎吉良男堅近二臺

消防講習會 が著で開催中であつた全部 修業式舉行



けふの天気







人衆を脅威する

宅難を打開せよ

論喚起の聲あがる

放任すれば新京の轍を踏む

大、国制師は組京門、城入らか山立で行為。種の着分 、景型を面方各内府日朝の九十一人十、二七宮投へ・ たが、午後十一時ごろ純品

金を排はぬと 殺され

東京大相撲夏場所成績表節機

國日系警士募集

了程度ノ母力ヲ有スル者
ゲハ青年訓練所又ハ學校政行ヲ終ーセル者
十二歳以上二十七歳以下ノ者

金典徳(だ)が西代を掘けれのでも 八金と喧嘩を始め主人金のアッパ カットで容金はノック・アウト **新月百年金周成(で)方で答の** 翻選量を起し継続した、 料理場が崩潰 一年前一時ごろ場所問題前 通義町大騒ぎ 楊州郡の事件 3

わってるたためと戦明、無路支命 *実知三間ほど前話し附近一番は 信息音楽さん方の料理場

大工・農工の利用が開発しています。

南大門並一丁口 命 思 明 院即會关的追述無辜

本 東非文用最真質人

十二二階

能が協定ノ戦和生身手札型

大學 生来酸 亲庭教師、 一大學 生来酸 亲庭教師、 一大學 生来酸 亲庭教師、

風積優秀ナル者の對シテハト格に関連支給スルコトの論の五拾五選歩住に終五道トス

央籍経學校審留會の收容を毎月四胎五回の至五胎

※ 正口解内

に耐シテハ其ノ地域に問シに領手電ヲ支給ス

告に思り時に安加にて初**収す**の様均料金は前続の中山配職度 関五十段限6は一回毎に五十

デニ 田牙支給ス 一般用ノ腔制服サ支給シ爾俊作月

十一日日勝負

月日 有何 以 門側置土志願三就テハ界景無之三付此ノ段及同意映画 太陽関 月日 41

桌 何はない月末)

第一生命保險相互會社際城府投資川町二二 一、希望者に勝門込れ町毎日通知一、維持が地域正可 外務社員指聘

某

Ð

特別筆人

京成本司ニア日、東井高傳養院五日分金参則也説明計無代進皇元日分金参則也説明計無代進皇

邮殿

今時間では、 今時間では、 会話では、 ののでは、 明治生命京城支店

聘招員社

京成三〇〇年の電話本層五017番(川小林又七朝鮮・地圖部)の一番の東京に(型録進量)

重傷の柳君は

者直面確認ので活躍したチャンピ を配った、資産手の世帯造術の明

備を急ぐ日本空輸京城支所

一名を閉段し翻段八名のなべた三節 (日本時間正午) カラチ出鉄

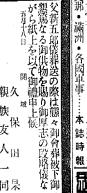
> 子催の第一回朝鮮柳 能におけ

題は印度標準時十七日午後二時五 ッタ十七日回盟」朝日新聞の神風 カルカツタ湾「カルカ 類が近端大郎は非常な好所を



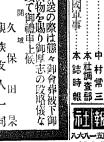






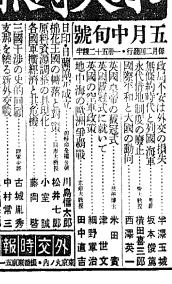


















したが、一般さんに関、あの一の事をしたやうに耻ちた。

靑年の

あ、養板さん、どうして配った



荒菜城科の科月

え去りました、澄み切つた心

が、然つた秀吉は原質を興いこと ころか、三浦守の領地まで取上す 許しません、波多三河守は何とな ・ろ手柄をたてゝ跡のて来まし 鮮に被って、いろ

同九時

西中町北:

BOSC

命の哲児祖同六時二五分の一個六時二百分

視解されはした

英美のあらばれ

八日(火)

少英語講述 十五

おい、まだ来ないんたな」

その眼鏡の異の瞳は動じなかっ

城の中

激は、確すつば舞歌の方は見

午後零時五分(城)至四 日(水

御愛用の皆様

何時も乍ら御愛顧を賜り誠に有難

厚く御禮申上げます

お陰を以て

レート化粧料品質の比類なき優秀性は

型百 稀型百 太神言

皆樣の御信賴を蒙りまして

の御賞讃を博し

日に日に激増する御愛用の皆様によ

全國到る處迄

して居ります

驚異的記録を樹立し得ました事を

心から感謝致

偖て皆様

既に御承知の通り

諸物價の騰貴は化粧

李. 百 清建三日 元山三日

諸原料材料等に意外な値上りを齎しまし

100日韓南浦 日 十日國籍第二日

京城 支 店

東京東京門通三丁目一〇六 京城支店。



門司基準直行 伊五日目記

- 四個 - 棚門 猫大日登山三日

等日 C川七日 日本浦 日

21. 博多—長崎—三清建三日 元山宝日

連門上川岩 行一向戶寄港

ず、軽金屬萬龍時代の到來は蓋し必然と云はねばなりません。弊店に於ては夙

はは盆々加重せらる」ものと思ねばなりません。之悪和戦を間は

4、航空機、自動車を初め事ら械械化部隊の充實を企圖するもの

ば、準戰體制下軍需工業の一部門にある斯業の役割は愈々大き

が鋼銭の領域を蠶食して居ります。而も今後総對に削減を許さね

▼] 天然繊維の分野に於ける人絹人織が目覺しい伸展を遂つゝあ

案内所 平潔二中井・安東大和橋 京城三 越・笹山三中井

新 **釜山商船組** 后 慶 田 組

老大軍事课第:

る様に輕金屬

と成つたのは當然であります。即ち鐵以上の硬度、强度を有する上に鋼鐵には 域に達したものと云はれるに至りました。當社製品が一躍して輕金屬中の花形

て當社のMD合金はその性能に於て遙かに之れを凌駕し、祭門系からも理想の

特殊超チュラルミン

りる機を得ました事は最も欣快とする所であります。

氏に着目、此程漸く株式の分震を得まして、独に新興産業株とし

江湖に推奨す

求め得さる輕さと強靱性を有して居りますから今後の需要は無限と云つても過

汚言はスツカリ機嫌を悪くし した中にひとり波多三河守のみ

數字にした朝鮮

秀吉に對する世み心はスッカリ相 たり格ボマと

つた三部等の心の中には今は 若葉管絃樂團

品界に於て

致しまして 然る處 弊社は皆様の日常必需品たる事に思ひを

斯くては 却つて、製品の優良向上に障害を來た 今日迄極力善處して参りましたが

限度の値上げを断行致しま 平素の御愛顧に悖ることを恐れ 何卒皆樣も

むない事情を御諒承の上 この已

層の御引立御愛用の程

偏にお願ひ申上げます

昭和十二年五月十五日

45

式會

店

東非電力松永安 吸收合併が内定されて居ります。此大擴張によつて利益率は四割内外に達し一 を一躍九倍餘の **小撓不屈創立以來三ヶ年餘の貴い研究時代を經て今回從來の六十萬圓の資本金** んな關係で重役は揖燮電と東邦系で占めて居ります。此有力なる背景を持つて 言ではありまい ▲ | 當社は揖斐電の仔會社であります。當社が今日あるは一つに **•充分可能と成ります。更に第二期三期の擴張計劃が樹てられて** A左工門氏に負ふ所大であり、現に大株主相談役であります。こ 五百六十萬圓に大哨資を取行し更に姉妹會配揖斐電金屬工業を

4へてお薦めする所以であります。(パンフレット申込次第総呈) 機牲資本時代を過ぎて躍進途上にある最も強展性に富んだ新興

申込株數單位 一株 / 額面資出 俄 縣 數

割當決定方法 単一 込 證 據 金 中 込 證 據 金

中込受付期間

要 出 賣

第一回拂込領收證ヲ以テス昭和十二年六月一日昭和十二月五月二十六日

受 渡期 日

山本源作

新山縣 (多) 武田安商店 新山縣 (多) 武田安商店

名古殿 安藤俊二 商店

新聞 **教中島政治**駅商店 東京市 本海町中町 / 二

後藤證券株式會社